

2 仙台圏域における観光振興施策について



仙台・宮城観光PRキャラクター
むすび丸

【参考】令和7年度仙台圏域での施策活用イメージ

施策1 戦略的な観光地域づくり

現状・課題

- 観光資源が圏域内に点在している一方、それらをつなげて滞在や宿泊につなげる仕組みが十分でない。
- 宿泊税は観光目的以外の宿泊者(例:ビジネス利用等)からも徴収されるが、こうした層への観光情報提供が不足しており、地域内での観光消費につなげていない。

第6期みやぎ観光戦略プラン 仙台圏域の施策の方向性:東北・宮城のゲートウェイ機能を活かした周遊性に優れた観光地づくり



地域特性(自然・食・文化・アニメなど)や震災遺構などの圏域特有の資源を活かした体験型観光やナイトコンテンツ、シンボリックな素材を磨き上げ、テーマ性とストーリー性を持たせた宿泊型観光ルートを造成し、連泊や閑散期の宿泊者数の拡大を図る。

充実させたいコンテンツ例

食と酒をテーマとしたツーリズム



地域の食と酒のマリアージュをテーマにし、圏域内の酒蔵ごとに食と組み合わせた観光ツアーを造成する。タクシーやハイヤーなども活用した富裕層向けプライベートツアーも企画。

例)塩竈の寿司体験&浦霞酒蔵見学ツアー。

地域特性に応じたアクティビティコンテンツやナイトイベントなど時間帯別コンテンツ造成と宿泊を組み合わせた商品販売



地域特性を活かしたアクティビティコンテンツや、時間帯別コンテンツ(松島町の熱気球体験、仙台市のルミナクトなど)を造成し、これらを宿泊と組み合わせた商品として販売する。

例)アクティビティコンテンツ/松島湾での漁業体験
時間帯別コンテンツ/大和町七ツ森湖畔での星空体験 など

観光目的以外の宿泊者も対象とした「地域情報ミニガイド」+地域内消費の促進



ビジネス・スポーツ等の観光目的以外の宿泊者も、アプローチできるように観光・飲食情報をまとめたQRコード付きミニガイドを施設に設置。地域内消費を促進する方策を検討。(例:地域で使えるクーポンの配布等)

【参考】令和7年度仙台圏域での施策活用イメージ

施策2 周遊性向上のための二次交通対策

現状・課題

- 公共交通機関ではアクセスしづらい観光地が多く、地域の特性に応じた交通支援の導入が必要。
- 過去の送客取組（例：松島地区の宿泊施設による循環バスなど）では、運営コストや関係者間の調整が課題となり、持続性の確保が課題。

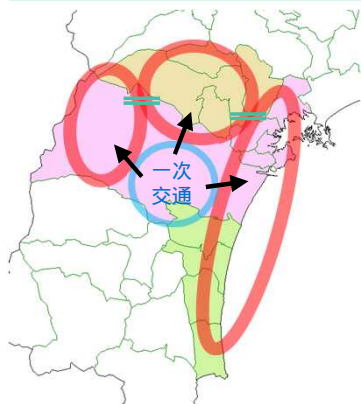
第6期みやぎ観光戦略プラン 仙台圏域の施策の方向性：東北・宮城のゲートウェイ機能を活かした周遊性に優れた観光地づくり



海上交通の活用や駅から観光地へのアクセス改善・滞在期間中の移動手段の確保など、多様なアプローチにより、面的な周遊性を高めることが有効である。

移動手段の充実に向けた取組例

エリアごとの二次交通支援



地域特性に応じた交通手段を導入・支援する取組と周遊ルート構築。

例) 沿岸部

バス周遊運行、海上交通

・仙台西部(秋保、作並)

宿泊送迎バス

・内陸部(黒川郡)

交通デマンドタクシー

レンタカー事業者との事業連携



駅や空港発のレンタカー利用者を対象に、域内スタンプラリーやドライブ観光マップなどの周遊企画と組み合わせて利用料金を補助し、圏域内での滞在延長(宿泊数の増加や連泊)と観光消費の拡大を図る。

仙台圏域における観光振興施策について

事業名 令和8年度 仙台圏域観光魅力向上推進事業

予算額：10,000千円

うち宿泊税：5,000千円

【事業内容】

首都圏地域等からのシニア層(50代以上)を中心とした誘客を促進するため、松島湾エリア(塩竈市・多賀城市・松島町・七ヶ浜町・利府町)における食や酒などの地域資源を対象とし、満足度向上及び宿泊や周遊につながる観光コンテンツのカスタマイズ(既存コンテンツの磨き上げ、新規コンテンツの造成)を目的とする。

1. 体験型化など観光コンテンツのカスタマイズ

個人及び団体向けに観光コンテンツのカスタマイズを行い、魅力ある観光素材を造成する。

観光素材目標数 15件以上(各市町3件程度)

2. ツーリズムとしての観光コンテンツの活用及び実証

カスタマイズを行った観光コンテンツについて、ツーリズムとしての活用方法を整理するとともに、バスツアー等の実証を行う。

周遊ルートは1泊2日程度とし、旅行商品化を見据えた構成とする

3. 観光ガイドによる魅力向上

観光コンテンツに所属するガイド、まち歩きガイド、スルーガイドの案内力向上と観光客の満足度の向上を図る。

ガイドの案内力向上につながるマニュアルの作成や研修会の開催など

【スケジュール】

項目	春	夏	秋	冬
体験型化など観光コンテンツのカスタマイズ		既存の観光コンテンツの調査	新規の観光コンテンツの造成	カスタマイズされた観光コンテンツの実証・検証
ツーリズムとしての観光コンテンツの活用及び実証				周遊ルート的设计 バスツアー等の実証・検証
観光ガイドによる魅力向上		各ガイドの調査	マニュアル作成・研修会開催	各ガイドの実証・検証
事業全体		受託者との打合せ	受託者との打合せ	受託者との打合せ 成果発表会
事業に当たって、事業者、市町等の関係者から適宜聞取を実施				

令和8年度 仙台圏域観光魅力向上推進事業の取組イメージ

1. 体験型化など観光コンテンツのカスタマイズ



2. ツーリズムとしての観光コンテンツの活用及び実証



3. 観光ガイドによる魅力向上

観光コンテンツガイド



まち歩きガイド



スルーガイド



- ・観光コンテンツのカスタマイズは、地域資源を再発見し、誘客促進、満足度向上に繋げる
- ・カスタマイズされた観光コンテンツを活かし、ツーリズムとしての魅力を実証する
- ・各種ガイドの案内力の向上により、観光客の満足度向上やガイドのリピーター獲得を目指す

御意見を頂戴したいこと



仙台・宮城観光PRキャラクター
むすび丸

御意見を頂戴したいこと

仙台圏域における観光振興施策について

○ 下記について御意見をお願いします。

- 1 : 仙台圏域観光魅力向上推進事業に対する御意見
- 2 : 観光コンテンツのカスタマイズ（既存コンテンツの磨き上げ、新規コンテンツの造成）についての御意見
（例：集客力のあるコンテンツ、閑散期対策に繋がるコンテンツ、宿泊に繋がるコンテンツ 等）

御意見を頂戴したいこと

以下の3つの視点も参考に御意見を申し上げます。

- 【視点】地域の観光業が抱える課題への対応・地域の魅力創出に向けた施策など“地域”視点での検討に加え、隣接圏域等との連携による“広域周遊”の視点を踏まえ施策を検討
- 【視点】宿泊税を納める“納税者(宿泊者)”の視点で有益な使い途施策を検討
- 【視点】“地域経済活性化”の視点で、滞在時間が長く、消費額単価が高いインバウンドや宿泊観光客の増加に向けた施策や高付加価値化に向けた施策を検討